

広島ビジネス倶楽部は地元でがんばる中小企業の皆様を応援します

# HBC NEWS

広島ビジネス倶楽部 会報誌 (臨時号)

2025 1 October

HBC貢献委員会(ボランティア)特集

令和7年10月21日発行



### HBCで初の試み!

#### 貢献委員会によるボランティア募集、パラスポーツイベントに参加



車椅子体験会へ参加



#### 車椅子ソフトボール体験会に参加して

このたび、車椅子ソフトボール体験会に参加する機会をいただきました。初めての体験でしたが、実際にプレーしてみると、車椅子の操作やボールの扱いに予想以上の難しさがあり、選手の皆さんの技術と努力に深く感銘を受けました。

競技中は、仲間と声を掛け合いながらプレーする楽しさや、チーム ワークの大切さを改めて実感することができました。また、障がい の有無に関わらず、誰もがスポーツを通じて交流し、笑顔になれる 場の素晴らしさを感じました。

今回の体験を通じて、障がい者スポーツの魅力と可能性、そして共生社会の実現に向けた取り組みの重要性を再認識しました。今後もこうした活動が広がり、多くの方々が参加できる環境づくりが進むことを心より願っております。

#### 献血(日本赤十字社)

車椅子ソフトボール体験会の当日、会場では献血活動も同時に実施されており、地域貢献の一環として多くの方々が協力されました。特に印象的だったのは、当クラブの馬野前代表が率先して献血にご参加くださったことです。馬野前代表は、社会貢献への強い思いを持っておられ、当日も400mlの献血を行い、その姿勢で周囲に大きな感動と励ましを与えてくださいました。

このような行動は、地域社会における助け合いの精神を体現するものであり、今後の活動にも良い影響を与えるものと感じております。



献血中の馬野前代表



## **Business Club**



新旧代表による、キャッチボール

広島ビジネス倶楽部(HBC)では、社会貢献活動の一環として、貢献 委員会(平岡委員長)主導で初のボランティア募集を実施しました。 今回はパラスポーツイベントに参加し、障がいのある方々の挑戦を応援 することが目的です。

会員皆様のご協力により、運営補助や来場者サポートなど多方面で支援が行われ、参加者からは「貴重な体験だった」「人の力になれる喜びを感じた」といった声が寄せられ、HBCとしての新たな可能性と使命を感じる一日となりました。

HBC貢献委員会(平岡委員長)は今後も地域とのつながりを大切にし、 継続的な社会貢献活動に取り組んでまいります。

### 知りたい!車椅子ソフトボール

#### <mark>譥</mark> 車椅子ソフトボールとは?

・発 : 1970年代のアメリカ。

現在では全米選手権が行われ、メジャーリーグの支援を受けるチームもあります。

・日本展開 2012年に日本代表チームが結成されました。

2013年に「日本車椅子ソフトボール協会(JWSA)」が設立されました。

・競技人口 日本国内では20以上のチームが活動中。

2028年ロサンゼルス・パラリンピックでの正式種目入りを目指しています。

#### ₩ 誰でも楽しめるバリアフリーなスポーツ

障がいの程度に応じて「クラス分け」があり、チーム全体の持ち点が21点以内になるよう編成。

クラスQ (頚椎損傷など重度障がい者) を最低1人含める必要があり、いない場合は人数制限や 打順の制限がある。

健常者も参加可能で、共にプレーすることで共生社会の実現にも貢献。

#### 🌞 魅力と社会的意義

**Business Cluk** 障がいの有無、性別、年齢に関係なく参加できる「バリアフリーなスポーツ」。

- 戦略性が高く、チームワークや個々の技術が試される。
- 共生社会の実現に向けた取り組みとしても注目されています。









Hiroshima Business Club

広島ビジネス倶楽部会報誌(臨時号)

2025年10月号 2025年10月21日発行 編集・発行:広島ビジネス倶楽部 広報委員会



#### (主催) 車椅子ソフトボール&フレンドリーマッチin Hiroshima @広島みなと公園

特定非営利活動法人 FOOT&WORKは、広島県安芸地区(広島市安芸区・安芸郡府中町・海田町・熊野町・坂町)を中心に、地域の生活環境向上を目指して多角的な活動を展開しているNPO法人です。

#### (主な活動内容)

#### 障がい福祉支援

自立訓練(生活訓練)事業所「LARGO(ラルゴ)」を運営し、精神障がいや知的障がいを 持つ方の社会参加を支援。

海田町からの委託で「くらしの安心サポートセンター」や「ひきこもり相談支援センター なないろ」も運営。

#### フードバンク事業「ゆるティ」

食品ロス削減と生活困窮者支援<mark>を目的に、企業や</mark>農家から寄贈された食品を地域の福祉施 設や子ども食堂へ提供。

災害時の備蓄やコロナ禍での個人支援にも対応。

#### こども食堂「ノイエ」

地元の子どもたちが安心して食事を楽しめる場を提供し、「食育」にも力を入れている (現在は休止中)。

#### スポーツコミュニティ活動

障がい者と地域住民がスポーツを通じて交流するイベントを開催(バスケットボール、 サッカー、ゴルフなど)。

偏見をなくし、心の垣根を取り除くことを目的とした取り組み。

#### 情報発信と相談支援

不登校・ひきこもりの方々向けに、相談窓口や支援情報をまとめたポータルサイト「ハルモニ@ホーム」を運営。

#### 法人理念

「繋がることで生まれる、新たな可能性を目指して」を掲げ、障がいの有無に関わらず、 誰もが支え合える社会の実現を目指しています。

